

授業だより

大東市立住道中学校
第6号
学習指導部
奥村彰悟
平成24年7月20日 発行

☆研究授業を行いました

7月6日に、3年1組で西村先生による研究授業を行いました。本校では年に3回の研究授業を実施して、その後の授業改善に役立てています。

昨年度までは中京大学教授の杉江先生にお越しいただきましたが、今年度は同志社女子大学特任教授の大黒孝文先生にお越しいただいています。指導助言講師の先生は替わりましたが、研究テーマは引き続き「学び合う授業づくり」です。

今回の授業はエネルギーの大きさを確かめる実験を行いました。生徒たちは4人による学習班で役割を決め、実験を実施し、考察・まとめを行いました。



授業終了後、授業検討会を行いました。本校の教員からは生徒の様子を中心に活発な意見が出ていました。指導助言講師の大黒先生からは「黒板に（実験などの）指示が出てよかった」「作業的な役割分担ができていて、生徒たちは協力できていた」というお褒めの言葉をいただきました。一方で、「自分の考えを他の人に伝えること」「他の人の考えを聞いて質問すること」が不十分であることも指摘していただきました。また、実験後の考察では、他の人の考えを、自分のプリントにただ写すだけの生徒（このような生徒を「フリーライダー（ただ乗り）」と言うそうです）が多いことを指摘されました。

今回の研究授業や研究協議を踏まえて、今後の授業に役立てていきたいと思えます。



☆期末テストから

今回も、期末テストの中から思考力・判断力・表現力を問う設問を紹介します。

3年美術

手製のカーボン紙の作り方を説明しなさい。

2年女子体育

ハードル走について、次の問に答えなさい。（（1）（2）は省略）

（3）ハードル走でいいタイムを出すためのポイントを文章で2つ答えなさい。

2年数学

連続する3つの偶数の和は、6の倍数になる。このことを文字を使って説明しなさい。

1年社会

右の資料は地中海性気候の気温と降水量をあらわしたグラフである。（グラフはここでは省略しています）

グラフを参考にして、気候の特徴を簡単に説明しなさい。

思考力・判断力・表現力の設問は他にもありましたが、ここでは「言語活動の充実」につながる、文章で答える出題を紹介しました。いずれの設問も覚えていなければ、答えることができないかもしれません。しかし、覚えているだけではなく、自分の言葉で理解しておくことが大切です。そのためにも、授業中に「先生や友達とは違う言葉（違う言い方）で説明すること」にも挑戦してみましょう。

☆2学期からの土曜チャレンジ

2学期からも、土曜チャレンジを実施します。1学期に参加していた人も含めて、2学期に改めて参加者を募集します。参加申し込みの用紙については、2学期の始業式の日配布します。

特に3年生については、1学期から土曜チャレンジに参加していて、よく頑張っていた人は優先します。しかし、1学期の参加人数でも、若干ですが余裕があるようなので、2学期から頑張りたい人は追加して参加できます。

詳しくは、2学期の始業式に配布するプリントをご覧ください。また、何か分からないことがありましたら、ご質問ください